

# 国立民族共生公園「施設配置計画」の概要

平成26年6月に設置することが閣議決定された「国立の民族共生公園(仮称)」について、基本理念、基本方針、空間構成等の基本的事項に関して、「国立の民族共生公園(仮称)基本計画検討会(座長:浅川昭一郎北海道大学名誉教授)」による審議を経て、「国立の民族共生公園(仮称)基本計画」を平成28年4月に公表。「施設配置計画」は基本計画に基づき、主な施設に関する機能や建物の諸元、配置について関係者等の意見を踏まえ取りまとめたもの。

## 1. 公園基本計画における施設配置計画

伝統的コタンや広場、ポロト周辺の豊かな自然環境等を活かしながら、舞踊、工芸等を始めとするアイヌ文化の多様な要素を一般の人々が体験・交流する体験型のフィールドミュージアムとして、また、多様な来園者が快適に過ごせる魅力ある空間を形成するために必要となる施設を、空間構成計画に基づいて配置。

\*平成28年5月13日アイヌ政策推進会議(座長:菅内閣官房長官)において、公園の正式名称は、「国立民族共生公園」と了承された。

### 主な施設概要

伝統的コタン……チセ群等の再現によりアイヌの伝統的生活空間を体感できる施設

体験交流施設……概ね500～600名程度収容できる体験交流ホール、アイヌ語、伝統的生業等を体験できる体験学習館

工房……来園者が工芸の製作を体験できる施設

芝生広場……美しい景観、豊かな自然を活用した憩いの場

エントランス……来園者を安全・円滑に誘導する象徴空間の入口



\*国立の民族共生公園基本計画(H28.4)

## 2. 体験交流施設(体験交流ホール、体験学習館)

名称	主な機能
体験交流ホール	概ね500～600名程度収容 面積約1,650m <sup>2</sup>
(ステージ)	形状は半円形(φ=16.2m)+長方形(16.2×8m)
	ステージと床面に大きな段差は設けない
	ステージサイドに多言語で案内可能な表示装置
	客席は階段形式
	背景を借景できるようにステージ背面はガラス張り
	ホール内の演奏音等に対する防音に配慮
(諸室)	ホワイエ、風除室、トイレ、事務室、楽屋、リハーサル室、倉庫、空調・電気設備室
体験学習館	概ね200名規模×2室
(体験学習室)	パーティションで間仕切りとし、柔軟な運用が可能
	一角に調理体験ができる設備を配置
(諸室)	風除室、トイレ、倉庫、空調・電気設備室

\*上記面積は、設計段階で変更の可能性があります。

# 国立民族共生公園「施設配置計画」の概要

## 3. 工房

名称	主な機能
工房	概ね20名×3室、面積概ね500m <sup>2</sup> 程度
(体験学習室)	工芸(木彫、刺繍・織物等)が体験可能な3室
(工芸家実演)	来園者に工芸家の実演を見せるスペース等
(諸室)	風除室、トイレ、倉庫、空調・電気設備室等

\* 上記面積は、設計段階で変更の可能性があります。

## 4. チキサニ広場

名称	主な機能
チキサニ広場	野外でアイヌの伝統的な古式舞踊等で来園者を迎えるための円形広場。
	舞踊やその他イベントが行える広場とそれを囲うようにベンチ等を配置

## 5. エントランス

名称	主な機能
エントランス棟	ガイダンス室(団体200名規模)
	飲食(100席程度)
	物販
	展示(アイヌ文化、地域観光案内情報等の紹介)
	案内所、コインロッカー、(料金所)、事務スペース
	休憩スペース、トイレ等
アプローチ園路	公園及び博物館へ誘導する主要な園路として、大型バスの乗降及び駐車場からのスムーズな歩行に配慮
エントランス広場	公園、博物館への入口として、バスの乗降待機、ガイダンス、案内など安全かつ円滑に迎え入れられるよう滞留できる広場
ロータリー	大型バス・タクシー等乗降場所として、大型バスの乗降スペース、待機スペースを確保
	* エントランス棟の面積は概ね1,300m <sup>2</sup> 程度を想定し、エントランス広場を囲むように2棟を配置
	* 飲食、物販、展示はスケルトンまで整備。運営主体が自らの運営形態、イメージに合わせて内装工事。

\* 上記面積は、設計段階で変更の可能性があります。

# 国立民族共生公園「施設配置計画」の概要

- 「体験交流施設」は、民族共生象徴空間における体験交流機能を担い、また、自然と共生してきたアイヌ文化への理解を深めることができる場として体験型のフィールドミュージアムを構成する重要な施設となる。
  - 施設の具体的な配置にあたっては、ポロトから自然休養林等の山々につながる一連の自然景観を効果的にとりいれながら、利用動線や柔軟な運営、効率的な管理の視点をいれたものとしている。
- なお、公園基本計画においては、「建築等の構造物は、ポロトの湖畔には配置しない。」として、景観への配慮を求めている。

「国立の民族共生公園(仮称)基本計画[平成28年4月]に基づく施設配置計画」

